

不適合情報

2025年3月21日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉複合建屋附属棟凝縮水回収設備凝縮水移送ポンプ(A)シール水止め弁の開度表示が、全閉状態にもかかわらず30%開になっていることを確認した。開度指針のずれと推定。当該止め弁を点検・修理。	2025/03/07	
2	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検において、排気管の伸縮継手制限バー(4本)に曲がりを確認した。制限バーの曲がりによる影響を評価し交換。	2025/03/11	
3	4号機	換気空調補機常用冷却水系の水抜きにおいて、高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機給気処理装置冷水コイルベント弁からの排水が止まらないことを確認した。調査の結果、給気処理装置の温度調節弁前弁または冷水コイル入口弁のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。	2025/03/06	
4	6号機	原子炉格納容器内水素濃度計点検において、計器精度が管理値を逸脱していることを確認した。当該濃度計を点検・調整。	2025/03/17	